

随意契約理由書

1 工事（業務）名	交通統計システム機能追加業務（平成 28 年度その 2）
2 業者名	阪神高速技研株式会社
3 随意契約理由	<p>本業務は、今年度「交通統計システム機能追加業務（平成 28 年度その 1）」において検討したリアルタイム事故リスク機能検討を基に、リアルタイム事故リスク機能を追加構築するものである。</p> <p>業務の実施にあたっては、当社の業務、システム、データ等に精通した上で、本システムや周辺関連システムの運用に支障をきたすことのないこと。さらには「交通統計システム機能追加業務（平成 28 年度その 1）」で実施した本構築に係る仕様等の内容を熟知している必要がある。</p> <p>阪神高速技研株式会社は、当社グループウェアをはじめとした総合防災システム等の周辺関連システムを運用管理しており、これらのシステムを熟知しているだけでなく、交通統計システムについても、平成 24～27 年度にかけて、システム操作・運用の効率化、データ構造の見直しによる精度向上等の再構築を実施しただけでなく、今回の構築内容を含めた検討業務（「交通統計システム機能追加業務（平成 28 年度その 1）」）において今回の構築に係る要件定義の検討おこなっていることから、本システムや周辺関連システムの運用に支障をきたすことなく本業務を実施できるのは同社において他にない。本システムや周辺関連システムの運用に支障をきたすことなく本業務を実施できる要件を唯一具備する者である。</p> <p>よって、阪神高速道路株式会社契約規程第 2 条第 2 号の規定により随意契約とする。</p>
阪神高速道路株式会社契約規程第 2 条第 2 号の規定による。	